

# 「ディスカバー<sup>む</sup>農山漁村<sup>ら</sup>の宝」有識者懇談会 (第3回選定)

## 参 考 資 料

### 参考1

「ディスカバー<sup>む</sup>農山漁村<sup>ら</sup>の宝」有識者懇談会委員名簿 …… 1

### 参考2

「ディスカバー<sup>む</sup>農山漁村<sup>ら</sup>の宝」の選定方法等について …… 2

### 参考3

「ディスカバー<sup>む</sup>農山漁村<sup>ら</sup>の宝」選定による効果について …… 3

### 参考4

明日の日本を支える観光ビジョン関係資料 …… 7

### 参考5

広域観光周遊ルート関係資料 …… 8

(参考1)

「ディスカバー農<sup>む</sup>山<sup>ら</sup>漁村の宝」有識者懇談会委員

あん・まくどなるど 上智大学大学院教授、慶應義塾大学特任教授

今村 司 (株) NPB エンタープライズ代表取締役

織作 峰子 大阪芸術大学教授、写真家

田中 里沙 (株) 宣伝会議取締役、事業構想大学院大学 学長 教授

東谷 望史 馬路村農業協同組合代表理事組合長

永島 敏行 俳優、(有) 青空市場代表取締役

(座長) 林 良博 国立科学博物館館長

三國 清三 オテル・ドウ・ミクニ オーナーシェフ

向笠 千恵子 フードジャーナリスト、食文化研究家、  
郷土料理伝承学校校長

横石 知二 (株) いろどり代表取締役社長

(五十音順：敬称略)

# 「ディスカバー農山漁村の宝」の選定方法等について

「ディスカバー農山漁村の宝」の注目度を高めるとともに、地方創生などの現下の**重要政策との連携を強める**ことにより、農山漁村活性化の**優良事例の発掘**と全国への**横展開**がより**効果的に実施**されるよう、以下の取組を継続。

他薦の仕組みの導入

「地域おこし協力隊」・「地方創生コンシェルジュ」等を通じた新規公募の掘り起こし

公募全体(公募期間2ヶ月間)

有識者委員による審査

選定地区

(各ブロックから2地区程度。合計20地区程度)

応援メッセージを全国から一般公募

有識者委員による審査

政策テーマ(地方創生、インバウンド、輸出、女性・高齢者・障害者の活躍等)に資する取組を、「特別賞」として選定

最優良事例を「グランプリ」として選定

グランプリ等は、交流会当日に発表

特別賞

(数事例程度)

グランプリ  
(1地区)

# 「ディスカバー農山漁村の宝」(第1回)選定による効果について

第1回選定地区においては、2年目から「よしもと47ご当地市場」への出展など、各地区の活動も継続、発展し、売上げの増加や商品開発、横展開の進展がみられるところ。



## 1. 知名度の向上・来客数、売上げの伸び

### <守山女性部加工組合(長崎県雲仙市)>

◎伝統野菜「雲仙こぶ高菜」の栽培と加工品の開発・販売で地域おこし

(1年目)

○受賞後5回の講演依頼や4回の記事掲載に加え、政府インターネットテレビ「徳光・木佐の知りたい！ニッポン」にも出演(平成26年11月)したが売上げに変化は見られず

(2年目)

○3回の記事掲載(内1回は全国紙)に加え、講演依頼は12回に増加した他、42団体1,000人の視察を受入れ。さらにマレーシアの日本紹介番組にも出演(平成28年3月)

○また知名度向上、新商品開発等により、年間売上げ1,560万円(対前年186%)、年間来訪者数800人(対前年200%)、朝市平均来場者数150人(対前年214%)に急増した他、取引先も6件増加



守山女性部加工組合  
(下段:こぶ高菜恵方巻き)

### <有限会社今帰仁アグー(沖縄県今帰仁村)>

◎在来家畜資源「琉球豚」を活用した加工食品の販売による地域おこし

(1年目)

○受賞を契機に新たな取引先を獲得(資生堂パーラー新宿店、銀座ロドランド)した他、農場を2ヶ所から3ヶ所に拡大(対前年150%)

○年間売上げは平成25年の1,700万円から平成26年に3,080万円(対前年181%)に、取引先も26件に増加

(2年目)

○さらに新たな取引先を獲得(SUGALABO(須賀シェフ)、レフェルベソンス(生江シェフ)、名古屋の割烹店等)した他、需要増加に対応するため生産量を30頭/月から、50頭/月体制にシフトすることとし、段階的に増頭予定

○平成27年の年間売上げは3,400万円(対前年110%)、取引先28件(対前年108%)に増加し、今後の売上げも増加見込み



農業生産法人 今帰仁アグー

# 「ディスカバー農山漁村の宝」(第1回)選定による効果について



## 2. 地域の取組の広がり・横展開等

### <ハートランド株式会社(大阪府泉南市)>

◎ほうれん草等水耕栽培による障害者雇用による農業チャレンジ

(1年目)受賞により、例年500人程度/年の視察に加え、外国人農業関係者(韓国)からも視察を受入れ(30人規模で2回視察)

(2年目)

○東京に出展開始(企業の試食会にほうれん草・スープを出品)

○水耕栽培と障害者雇用を進める府内福祉団体の連携組織の中で、大阪府と連携してコスト軽減のための共同物流システムの構築を検討中



ハートランド株式会社

### <農事組合法人はなどう(宮崎県高原町)>

◎米麦を中心とした6次産業化による地域おこし

(1年目)受賞を契機に、食品会社と協力し、新商品開発開始(玄米黒酢)

(2年目)特別栽培米である「小清水米」を用いた新商品開発の広がりを契機に、県内の川南町及び綾町と連携して新商品を開発。宮崎銀行も、事業発展のためIT企業(6次産業化プランナー)の紹介や助成金等の協力



農事組合法人はなどう

### <島のめぐみ観光農園プロジェクトチーム(長崎県壱岐市)>

◎耕作放棄地を活用した有機農業による地域おこし

(1年目)受賞を契機に新たな商品を開発(オリジナル燻製製品、ハチミツの加工品等)

(2年目)

○島内を巡る新たなツアーと商品の開発(梅摘み体験と梅酒、梅ジャムづくり)や、東京出展(有楽町交通会館マルシェ)を果たすとともに、島ぐるみで有機農業をブランド化する「オーガニックアイランド構想」を策定し、JA壱岐市ほかに働きかけ、取組みを点から面へ、島全体に広げる活動に発展



島のめぐみ観光農園プロジェクトチーム



よしもと47ご当地市場  
「ディスカバー農山漁村の宝」  
コーナー(大阪府中央区)

### <各地区共通>

◆「よしもと47ご当地市場」(大阪市:なんばグランド花月内)が、コーナーを設けて選定地区の産品を販売(平成27年10月～)。現在は6地区が販売中